

2021

12.12 [日]

1回目 10:30 ~ 12:30
2回目 14:30 ~ 16:30

せんだい 3.11メモリアル交流館 2階スタジオ

入場無料 要事前予約

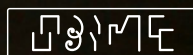
石巻出身の映像作家 佐藤そのみさんが、大学時代に大川地区で撮影した自主映画、『春をかさねて』『あなたの瞳に話せたら』2作品を上映します。上映後は監督や出演者等のトークを予定しています。

ある春のための上映会 in 仙台

せんだい 3・11メモリアル交流館 メモリアルシアター



上/「春をかさねて」より 下/「あなたの瞳に話せたら」より





春をかさねて

[2019 / 劇映画 / 45分]

震災から1ヶ月が過ぎた石巻市大川地区。震災で妹を亡くした今野祐未(14)は、この経験を発信しようと、次から次へと訪れる記者への取材に答えていく。一方で、同じく妹を亡くした幼馴染・大輪田れい(14)は、東京からやってきたボランティアの大学生へ恋心を抱き、メイクを始める。ある放課後、祐未はそんな彼女への嫌悪感を吐露してしまう。

*震災直後の石巻市大川地区を舞台にしたフィクション。出演者は石巻市民を中心に集め、2019年3月に撮影を行った。

キャスト

齋藤小枝 齋藤桂花 齋藤由佳里 芝原弘
秋山大地 安田弥央

スタッフ

製作・脚本・監督 佐藤そのみ
撮影 織田知樹 李秋実
録音 養田司 中津愛 工藤忠三

あなたの瞳に話せたら

[2019 / ドキュメンタリー / 29分]

多くの犠牲を出した“石巻市立大川小学校事故”にまつわるドキュメンタリー。撮影は、震災から8年半が過ぎた2019年12月。大川小で友人や家族を亡くした当時の子どもたちは、あれから何を感じ、どのように生きてきたのか。それぞれが故人に宛てた手紙を織り交ぜながら、自身も遺族である“私”が、カメラを持って向き合う。

2020年12月、新宿K's cinemaで行われた『東京ドキュメンタリー映画祭2020』において、「準グランプリ」と「観客賞」を受賞した。

監督・撮影・編集 佐藤そのみ

監督について

佐藤そのみ（東京都在住）

1996年、宮城県石巻市に生まれる。幼少期より故郷で映画を撮ることを志し、2015年日本大学芸術学部映画学科に入学。主に石巻市を舞台に、数本の劇映画やドキュメンタリー映画を製作する。同大学卒業後、現在は都内の配給会社で働く。

12月12日[日] 1回目 10:30～12:30 2回目 14:30～16:30 定員各回30名程度

要事前予約

電話かメールでご予約ください [先着] 申込は11月14日(日)10時からスタート
メールの場合、受付後に返信いたします。(返信まで時間がかかる場合がございます)

せんだい3.11メモリアル交流館 [TEL] 022-390-9022 [Eメール] office@sendai311-memorial.jp
※2回とも内容は同じです

せんだい3.11メモリアル交流館 仙台市若林区荒井字沓形85-4(地下鉄東西線荒井駅舎内)



せんだい3.11メモリアル交流館
Sendai 3.11 Memorial Community Center

【主催】 「ある春のための上映会」実行委員会

【共催】 せんだい3.11メモリアル交流館

「メモリアルシアター」は、せんだい3.11メモリアル交流館が、震災の体験や想いをもとにした“物語”や“表現”を伝える、「小さな劇場」です。